

ネットワークビデオレコーダー 簡易説明書

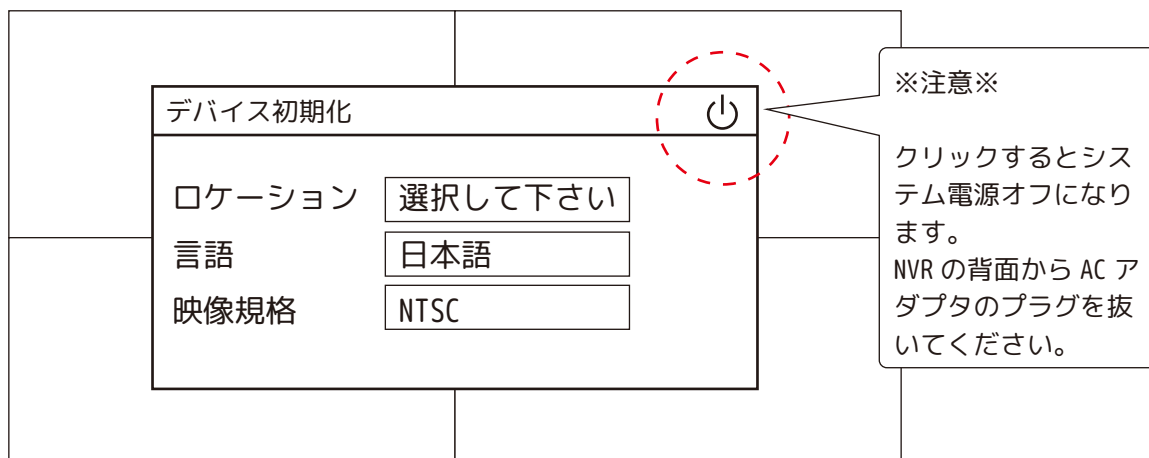
屋内専用



初期設定をします 1

電源を入れると最初に下記の画面が表示されます。

順番に設定を行って下さい。



①デバイス初期化（国）の設定をします。

- ・ロケーション：日本（真ん中より少し手前、ヨルダンとケニアの間に「日本」があります。）
- ・言語：日本語
- ・映像規格：NTSC

次ステップで進みます。

②デバイス初期化（時間）の設定を確認します。

- ・システムタイムゾーン：(UTC+09:00)Osaka, Sapporo, Tokyo
- ・年月日 時分秒：現在時刻のリアルタイムが表示されます。

次ステップで進みます。

③デバイス初期化（パスワード入力）の設定をします。

- ・ユーザー：admin
- ・パスワード：文字 / 数字 / 記号を含む 8 ～ 32 桁の文字で、文字列には最低 2 種類を含めてください。

※パスワードの安全度を示しています。[赤：弱、黄：中、緑：強]

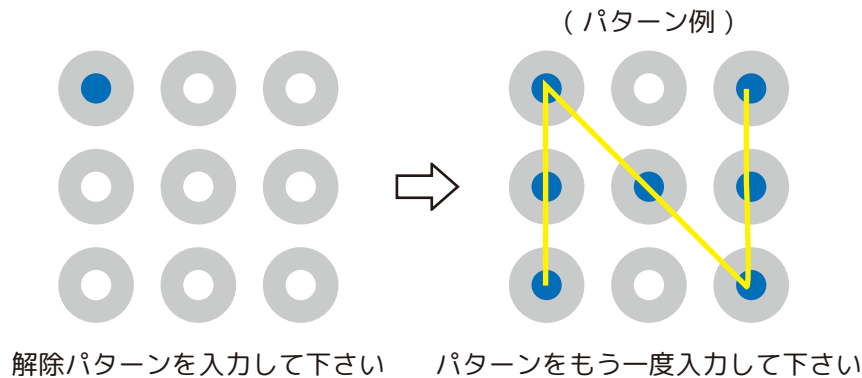
- ・パスワード確認：パスワードで入力した同じものを入力します。
- ・パスワード変更補助：パスワードを忘れないようにするためのヒントを入力します。

次ステップで進みます。

初期設定をします 2

④デバイス初期化（解除パターン）の設定をします。

一筆書きで4ポイント以上選択して作成します。1回目と2回目に違うパターンを入れた場合は、「解除パターンが一致しません。もう一度入力して下さい。」とメッセージが表示されます。1回目からやり直してください。一致すると自動的に次の画面に変わります。



パスワードとパターンは忘れないようにご注意ください。

⑤デバイス初期化（Email アドレス）の設定をします。

万一パスワードとパターンを忘れてしまった時のための、パスワードを設定します。

QR コードが読み込めるデバイスで使用中のメールアドレスを推奨します。

不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。



⑥デバイス初期化（秘密の質問）の設定をします。

こちらは後程「メインメニュー / アカウント / パスワードリセット」より編集できます。

質問1～質問3の回答を英数字で入力します。

不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。




「保存」をクリックして次に進みます。

⑦スタートアップウィザードへようこそ。の画面が表示されます。

☑アップデート自動確認にチェックが入った状態のまま「次ステップ」をクリックしてください。

スタートアップウィザード_一般設定

- ①一般設定をします。こちらは後程「メインメニュー/システム管理/一般設定」より編集できます。
- ・デバイス ID：NVR に英数字で名前を付けることができます。(初期値：NVR)
 - ・デバイス No.：「0～998」の番号を付けることができます。(初期値：8)
 - ・言語：「日本語」のままご使用ください。
 - ・映像規格：「NTSC」のままご使用ください。
 - ・Sync to Remote Device：☐ スイッチオンのままご使用ください。
 - ・リアルタイム再生(分.)：現在時刻のX分前より再生します。「5分(初期値)～60分」より設定します。
 - ・自動ログアウト(分.)：「0分～(初期値10分)～60分」より設定します。
 - ・表示モニタ(ログアウト)：設定するチャンネルを選択できます。
 - ・IPC 時刻同期：☐ スイッチオンのままご使用ください。
 - ・IPC 時刻同期期間(h)：カメラと同期する間隔を「1時間～(初期値24時間)～168時間」より設定します。
 - ・マウス感度：－  ＋ マウスで●を左右にドラッグします。
遅い 早い

次ステップで進みます。

スタートアップウィザード_日付時刻

- ②日付時刻を設定します。こちらは後程「メインメニュー/システム管理/日付時刻」より編集できます。
- ・システム時間：「年月日、時分秒」形式で現在時刻のリアルタイムが表示されます。
 - ・システムタイムタイムゾーン：(UTC+09:00)Osaka,Sapporo,Tokyo
 - ・データ形式：「YYYY MM DD / MM DD YYYY / DD MM YYYY」より設定します。
 - ・日付区切記号：「. , - , /」より設定します。
 - ・時間形式：「24 時間 /12 時間」より設定します。
 - ・夏時間：☐ スイッチオフのままご使用ください。
 - ・開始時間：使用しません。
 - ・終了時間：使用しません。
 - ・NTP：スイッチオンの場合、下記のサーバーと同期して時刻を補正します。☐ ⇨ ☒
 - ・サーバー：初期値 time.windows.com
 - ・ポート：初期値 123
 - ・間隔(分.)：「0～(初期値60分)～65535分」より設定します。
- 次ステップで進みます。



スタートアップウィザード_休日設定

③ 休日設定をすると、スケジュール録画設定が休日枠で設定できるようになります。

こちらは後程「メインメニュー / システム管理 / 休日設定」より編集できます。

画面右下より「新しい休日追加」をクリックします。

- ・ 休日名：休日名を英数字で入力します。
- ・ リpeatモード：一回、毎年（初期値）より選択します。
- ・ 休日範囲：日付（初期値）、週より選択します。
- ・ 開始時間：開始時間を設定します。選択項目によっては自動的に表示されます。
- ・ 終了時間：終了時間を設定します。選択項目によっては自動的に表示されます。
- ・ 連続追加：スイッチオンにすると続けて休日設定を行います。

	1	状態	名前	日付	期間	操作
(例)	1	<input checked="" type="checkbox"/>	XXXX	1.14	1日	 ↑ 編集します。
						 ↑ 削除します。

スタートアップウィザード_TCP/IP

④ 必要な場合は、DHCP の設定をします。

こちらは後程「メインメニュー / ネットワーク設定 / TCP/IP」より編集できます。

イーサネットカード 1 の編集  をクリックします。

画面中央の ☐ DHCP を ☒ DHCP に変更します。

「保存」をクリックします。

次ステップで進みます。

スタートアップウィザード_P2P 設定

⑤ 有効が ☒ スイッチオンになっていることを確認します。

こちらは後程「メインメニュー / ネットワーク設定 / P2P 設定」より編集できます。

向かって右側の QR コードは、本 NVR のシリアルナンバーです。スマートフォンのアプリの設定時等に使用します。

次ステップで進みます。

スタートアップウィザード_録画

⑥録画の設定ができます。

こちらは後程「メインメニュー / ストレージ管理 / 録画」より編集できます。

このまま進むと休日（前頁で設定）を除く日曜日から土曜日まで連続録画をします。

動体検知録画：☑を入れて 24 時間バーをクリックすると二段目に黄色で設定ができます。

Alarm：☑を入れて 24 時間バーをクリックすると三段目に赤色で設定ができます。

デフォルト：で元に戻します。

コピー：他のカメラに同じ設定をコピーできます。

次ステップで進みます。

⑦スナップショットの設定を行います。

こちらは後程「メインメニュー / ストレージ管理 / スナップショット」より編集できます。

「録画」と設定方法は同じです。

次ステップで進みます。

⑧プロンプト

「製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。」が表示されます。

「OK」で終了します。

全ての設定を工場出荷時に戻す

「メインメニュー / 操作 / デフォルト」より、「全て」に☑を入れます。

「工場出荷時のデフォルト」をクリックします。

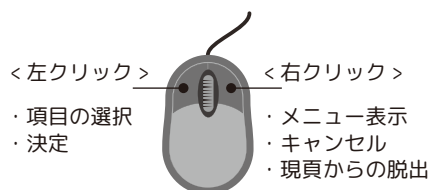
パスワード等全ての設定が工場出荷時に戻ります。

NVR の操作について

1. 画面操作

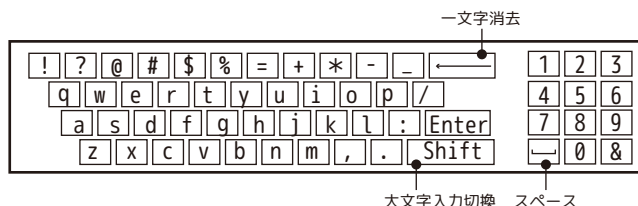
レコーダーは、マウスで操作します。文字入力ソフトウェアキーボードを使用します。

(1) マウス操作の基本



(2) ソフトウェアキーボード操作

パスワードなど文字入力が必要な場合は、入力欄にマウスポインタを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



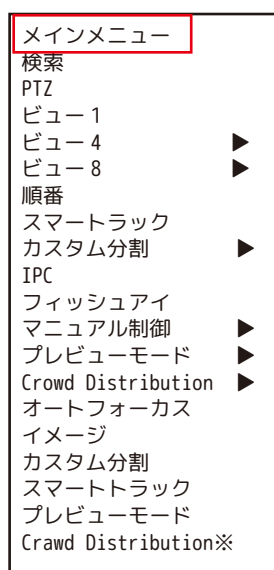
2. システムへのログイン

(1) システムにログインするには画面上にマウスのポインタを置き、右クリックします。

メニュー [図 1] が表示されるので、「メインメニュー」をクリックします。

[図 1]

【メニューについて】



- (1)メインメニュー (メインメニュー画面を表示します。) 次頁以降参照
- (2)検索 (再生するための検索画面を表示します。) 次頁以降参照
- (3)PTZ (PTZ カメラの操作を遠隔で行います。)
- (4)ビュー 1 (1、2、3、4 より選択し、単画面で表示します。)
- (5)ビュー 4、8、9、16、25、32 (4、8、9、16、25、32 分割画面で表示します。)
- (6)順番 (シーケンシャルの順番を設定します。)
- (7)IPC (ネットワークカメラの IP 情報を表示します。)
- (8)フィッシュアイ フィッシュアイカメラを操作します。
- (9)マニュアル制御 (「録画制御」をクリックすると、「録画」の設定画面に変わります。)
- (10)オートフォーカス (バリフォーカルレンズのズームとオートフォーカスを調整します。)
- (11)イメージ (IPC 設定画面を表示します。ミラー、デイナイト、コントラスト等の設定をします。)
- (12)カスタム分割 (ユーザーが設定した分割表示形式が表示されます。)
- (13)スマートトラック (PTZ とフィッシュアイカメラ映像の連動映像が表示されます。)
- (14)プレビューモード (AI 機能の結果をビュー表示の右側に表示するか否かの設定を行います。)

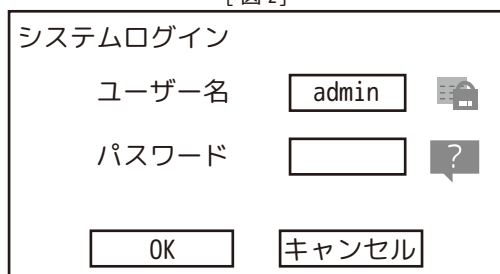
※NVR によって表示項目に
違いがあります。

※使用しません。

(2) システムログインのポップアップメニュー [図 2] が表示されます。

「ユーザー名」のプルダウンメニューから使用者のユーザー名を選択します。

[図 2]



2. システムへのログイン

(3) 「パスワード」にマウスポインタをあて左クリックします。ソフトウェアキーボードが表示されるので、マウスを使用して「パスワード」を設定します。

※注意※

パスワード入力を規定回数以上間違えると、そのユーザーはロックされます。ロックされたユーザーは 30 分間システムログインできなくなります。ロックされた場合、以下をお試しください。

※パスワードを覚えている場合は、①もしくは②をお試しください。パスワードが不明な場合は、③をお試しください。


①30 分間待って、再度パスワードを入力します。


②レコーダーを再起動します。(電源を off-on するのでおすすめできません。)

③  をクリックし、パスワードを再設定します。(巻末「パスワード再設定方法」参照)

(4) パスワードの入力が完成したら、「OK」をクリックします。

システムログイン

ユーザー名 

パスワード 

(5) ログインに成功するとメニュー画面が表示されます。(メニュー画面を閉じるときは右クリックしてください。)

※機種によりメニュー構成は異なります。



ア 

イ 

ウ 

エ 



①
検索再生

録画した映像を表示、検索、再生します。



②
アラーム

アラーム情報の表示と検索
アラームイベントアクションを設定します。



③
操作

View System info, System update and Config import/export etc.



④
バックアップ

映像を検索してバックアップします。



⑤
ディスプレイ

解像度と画面を設定します。



⑥
オーディオ

音声アナウンスを設定し、音声ファイルをインポートします。



⑦
POS

POS 情報を表示し、関連する設定を行います。

⑧
AI

人工知能と顔認証情報と設定を管理して表示します。

⑨
使用しません。

※次のページにもメニューがある場合、表示されます。

MANAGEMENT



⑩
カメラ設定



⑪
ネットワーク設定



⑫
ストレージ管理



⑬
システム管理



⑭
アカウント

8

※NVR によって表示項目に違いがあります。

【メニューについて】

- ⑦ LIVE : ライブ映像に戻ります。
- ⑧ admin 等 : ログイン中のユーザーネームを表示します。
- ⑨ ログアウト : ログアウトします。
再起動 : 再起動します。
シャットダウン : システムシャットダウンします。
- ⑩ QR コード : NVR のシリアルナンバー等を表示します。
- ⑪ 検索再生 : HDD 等に保存されているデータを再生するための検索画面を表示します。
- ⑫ アラーム : アラーム情報
アラーム
アラーム入力 (IPC Ext/IPC オフライン)
ディテクト (動体検知 / ビデオロス / マスキング / PIR Alarm)
異常 (ハードディスク / ネットワーク / ユーザー / デバイス)
- ⑬ 操作 : ログ
情報 (バージョン / HDD 情報 / BPS/HDD 健全性検出)
ネットワーク (オンラインユーザー / ネットロード / ネットワークテスト)
システムメンテナンス (自動メンテナンス / 設定バックアップ / デフォルト / アップグレード)
※工場出荷時のデフォルト
- ⑭ バックアップ : バックアップ設定画面を表示します。
- ⑮ ディスプレイ : ディスプレイ
ツアー
- ⑯ オーディオ : ファイルマネージャー
スケジュール
- ⑰ AI : スマート検索 (顔検出、顔認証、IVS、輻輳検出、車両の検出、非自動車の検出、ピープルカウント、ヒートマップ)
パラメータ設定 (スマートプラン、顔検出、顔認証、IVS、特徴抽出、ピープルカウント、ヒートマップ、車両検知)
データベース (顔情報ライブラリ、B/W リスト)
- ⑱ カメラ設定 : IPC (IPC / リモートステータス / ファームウェア / アップグレード)
画像 : デイナイト、コントラスト等を編集します。
オーバーレイ (オーバーレイ / プライバシーマスク)
エンコード (エンコード : フレームレート等を編集します。 / スナップショット / マイク設定※)
チャンネル名 : 各カメラの名前を設定します。
※マイク付カメラに限ります。
- ⑲ ネットワーク設定 : TCP/IP (NVR の IP アドレス、DNS アドレスを設定します。)
接続 (ポートの指定)
DDNS (DDNS アドレスの設定)
EMAIL (E メールアドレスを登録)
登録 (使用しません)
スイッチ (スイッチの IP アドレスを指定)
P2P 設定 (P2P のオンオフ)
802.1x (使用しません)
- ⑳ ストレージ管理 : ベーシック
スケジュール (録画 / スナップショット)
HDD 管理
録画
HDD 検出 (マニュアル検出 / 検出レポート)
録画計画
- ㉑ システム管理 : 基本設定 (一般設定 / 日付時刻 / 休日設定)
※自動ログアウト
IP フィルタ (Firewall / システムサービス)
- ㉒ アカウント : ユーザー
グループ
パスワードリセット
ONVIF ユーザー

3. ライブ映像確認

(1) 画面説明

メニュー画面を右クリックして閉じると、ライブ映像が表示されます。

①レコーダーの時刻が表示されます。

②各カメラ画面左下に「カメラ名」と各種アイコンが表示されます。

 映像データ録画中に表示されます。

 動きを検知した時に表示されます。

カメラにロックがかかっている時に表示されます。



③分割表示が余分にあるレコーダー（8CH_NVR：9 分割表示 / 32CH_NVR：36 分割表示）の場合、使用しない画面に各チャンネルの使用帯域が表示されます。

		① 2020.03.09 16:02:13																				
② <div>Camera 名</div>																						
		③																				
		<table><tr><td>CH</td><td>Kb/S</td><td>CH</td><td>Kb/S</td></tr><tr><td>D1</td><td>543</td><td>D5</td><td>571</td></tr><tr><td>D2</td><td>1055</td><td>D6</td><td>176</td></tr><tr><td>D3</td><td>347</td><td>D7</td><td>262</td></tr><tr><td>D4</td><td>611</td><td>D8</td><td>449</td></tr></table>	CH	Kb/S	CH	Kb/S	D1	543	D5	571	D2	1055	D6	176	D3	347	D7	262	D4	611	D8	449
CH	Kb/S	CH	Kb/S																			
D1	543	D5	571																			
D2	1055	D6	176																			
D3	347	D7	262																			
D4	611	D8	449																			

(2) デジタルズーム

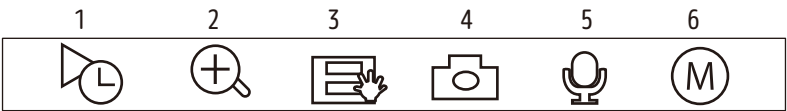
各チャンネルの上部にマウスポインタを異動すると、下図のアイコンが表示されます。



 ボタンをクリックすると、ボタンの表示が  に変わります。拡大したい場所でマウスをドラッグすると、緑色の枠が表示され、マウスから手を離すと緑色の枠内がデジタルズームされます。

ズームを解除する場合は、右クリックします。

3. ライブ映像確認



※その他のアイコンについては下記の通りです。

- 1 リアルタイム再生：：現在時刻の X 分前 (5 ～ 60 分) の録画を再生します。
- 2 ズーム：マウスでドラッグして拡大します。右クリックで解除します。
- 3 リアルタイムバックアップ：USB メモリが接続されている場合、バックアップをします。
- 4 手動スナップ：USB メモリが接続されている場合、静止画を撮り、保存します。
- 5 オーディオトーク：接続先のデバイスが双方向通話機能をサポートしている場合は、このボタンをクリックします。ボタンをクリックして双方向通話機能を開始します。

※マイク、スピーカーの接続が必要となります。

- 6 (M) ストリーム切替：メインストリームとサブストリーム 1、2 を切り替えます。
※サブストリームはエンコード設定で有効の場合のみ映像が出力されます。

(3) 画面表示切替

[図 1]

画面表示したい CH をダブルクリックします。もしくは、画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されるので、表示させたいビューをクリックします。

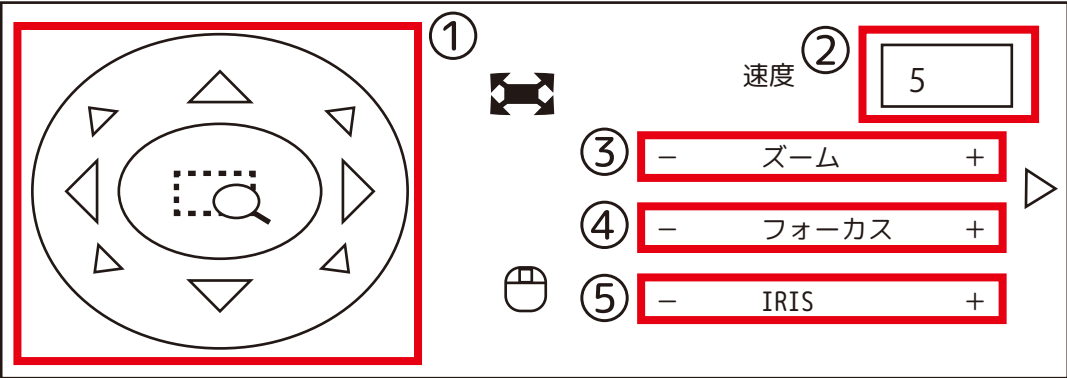


- ビュー 1 ：1 画面表示をします。1CH ～ 64CH より選択します。
- ビュー 4 ：4 分割表示をします。1CH ～ 4CH 単位で選択します。
- ビュー 8 ：8 分割表示をします。1CH ～ 8CH 単位で選択します。
- ビュー 9 ：9 分割表示をします。1CH ～ 9CH 単位で選択します。
- ビュー 16 ：16 分割表示をします。1CH ～ 16CH 単位で選択します。
- ビュー 25 ：25 分割表示をします。1CH ～ 25CH 単位で選択します。
- ビュー 36 ：36 分割表示をします。1CH ～ 36CH 単位で選択します。

※NVR によって表示項目に違いがあります。

(4)PTZ(パン / チルト / ズーム) 操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、「PTZ」を左クリックします。 ※PTZ、モータライズ (電動バリフォーカル) のカメラのみ使用可能です。



- ①PTZ カメラのレンズを上下左右移動します。
- ②移動速度「(遅)1 ～ 8(速)」を変更します。
- ③ズームを実行します。
- ④フォーカスを変更します。
- ⑤アイリスを変更します。

3. ライブ映像確認

(5) フィッシュアイ操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、「フィッシュアイ」を左クリックします。モード画面 [図 3] が表示されます。

※フィッシュアイカメラのみ使用可能です。

※デワープ機能は、AI 機能搭載レコーダ、2 シリーズ、4 シリーズの NVR は非対応です。

①フィットモードよりカメラ取付位置を選択します。※青色が選択中です。



天井



壁



地面

②ショーモードより表示方法を選択します。

360°パノラマビュー

1デワープ
1パノラマストレッチング

2パノラマストレッチング

360°パノラマビュー
3デワープ

360°パノラマビュー
4デワープ

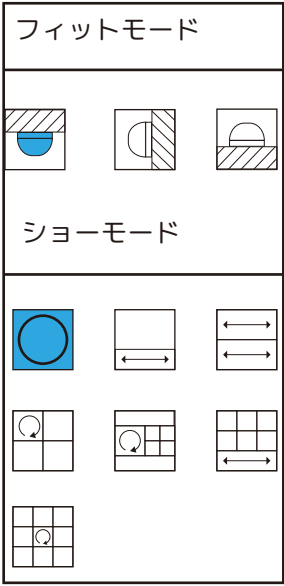
360°パノラマビュー
8デワープ

6デワープ
パノラマストレッチング

※壁モードの場合は、右図が表示されます。



[図 3]



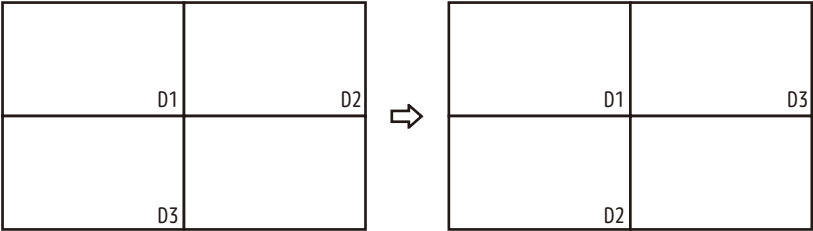
(6) 順番

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。「順番」を左クリックします。画面の右に順番画面が表示されます。

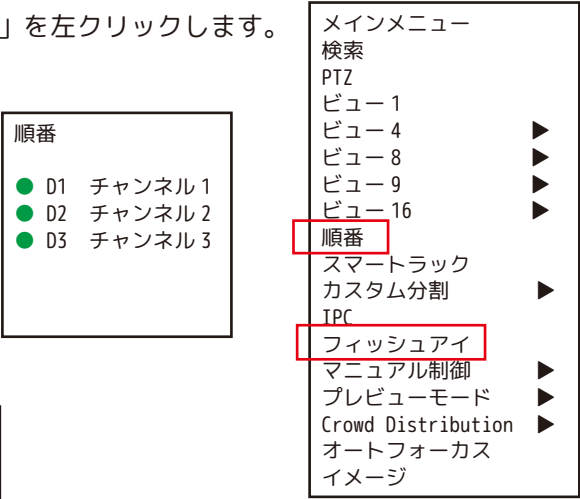
表示の状態のまま移動させたいチャンネル上で、マウスを左クリックしたまま移動させたいチャンネルまでドラッグし、マウス左ボタンを離すと、チャンネルの場所を入れ替えることができます。

入れ替えが終了したら「適用」をクリックし、右クリックして画面を閉じます。

例)D2 と D3 を入れ替えます。



[図 1]



※NVR によって表示項目に違いがあります。

4. 映像検索・再生

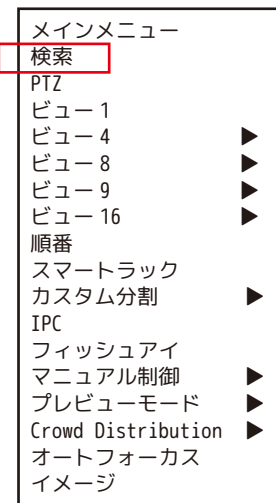
(1) 映像検索画面表示

- ①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。
- ②「検索」を左クリックします。 ※事前にログインを済ませてください。
- ③検索をクリックすると、下の検索画面が表示されます。

(2) 日付検索・カメラ指定

- ①検索する年月を選択します。
 - ②検索する日付を選択します。※日付の下に「●」があればデータがあります。
 - ③再生するチャンネルを選択します。選択した順番で再生されます。
 - ④再生を M(メイン)/S(サブストリーム) で再生するかを選択します。
 - ⑤タイムバーが表示されます。
 - ⑥ご覧になる時間のタイムバーを左クリックして再生します。
- ※画面上でダブルクリックすると 1 画面表示⇔分割表示に変わります。

[図 1]



※NVR によって表示項目に違いがあります。

全画面ボタン：右クリックで戻ります。 →

HDD/USB ▼

録画 ▼

① < 1月 ▼ 2020 >

②

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

③

✓ チャンネル名

✓ D1 チャンネル 1

✓ D2 チャンネル 2

✓ D3 チャンネル 3

✓ D4 チャンネル 4

④

M

M

M

M

M_ メインストリーム、
S_ サブストリーム切替

▶ ◻ ◀ ◀◀ ▶▶ ▶▶ ▶▶▶ ▶▶▶▶ 00:00:00-00:00:00

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

☒同期
 ☒全て
 ☒一般
 ☒アラーム
 ☒動体検知

24hr 2hr 1hr 30min

13

4. 映像検索・再生

(4) 映像検索画面表示

画面下のタイムバーから、検索したい時間をクリックします。再生が開始されます。

タイムバーユニット（右図）

24hr	2hr	1hr	30min
------	-----	-----	-------

 を左クリックする事で、タイムバーの時間枠の表示を変更して、見やすくなります。

24hr：1 時間単位（24 時間表示）/2hr：10 分単位（2 時間表示）/1hr：5 分単位（1 時間表示）/30min：3 分単位（30 分表示）

(5) 再生画面表示

< 再生する日時を変更する場合 >

・「■」停止ボタンを左クリックし、日時を再指定します。

< 検索画面を終了する場合 >

・右クリックを 2 回してください。（1 回目：再生停止、2 回目：ライブ映像に戻る。）

< その他の機能 >

・1 画面表示をしたい画像上で、マウスをダブルクリックすると、1 画面表示になり、もう一度ダブルクリックすると、分割表示に戻ります。

・1 画面表示時に拡大したい場所でマウスのホイールを回転すると、デジタルズームされます。再生停止中も可能です。

※マウスをドラッグして緑色の選択枠を表示してもデジタルズームができます。右クリックでキャンセルされます。

・「▶」：再生

・「||」：再生停止

・「□」：停止

・「◀」：逆再生

・「◀|」：前フレーム（再生停止状態からメインフレーム分ずつ戻る）

・「|▶」：次フレーム（再生停止状態から設定フレーム分ずつ進む）

・「◀▶」：スロー再生（1/2・1/4・1/8・1/16 の速度で再生）

・「▶▶」：高速再生（x2・x4・x8・x16 の速度で再生）

・「◀◀」：前日に戻る

・「▶▶」：翌日に進む

< フィッシュアイカメラ再生の場合 >

・1 画面再生時  を左クリックすると、ライブ映像と同じ操作が可能です。（3.(5) 参照）

※接続していないチャンネルは指定してもタイムバーは表示されません。

※選択したチャンネルの順番に再生表示画面の 1 チャンネルから表示されます。（例：D4→D3→D2→D1）の順に選択した場合、画面には選択順に上から表示されます。（下図参照）

D4	D3
D2	D1

※サブストリームは録画の設定を行っていない場合、時間（緑色のバー）はタイムバーに表示されません。

5. 録画データバックアップ

(1) バックアップメニュー

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックし、バックアップを左クリックします。

バックアップ画面が表示されます。

※メインメニュー画面にバックアップが無い場合は、次画面をご覧ください。



バックアップ

映像を検索してバックアップします。

(2) バックアップ画面

USB メモリを接続してください。

USB メモリを接続すると右図が表示されます。

右クリックしてこの画面は閉じます。

※外付け HDD は、2TB までです。

USB デバイス



名前： sdb1(USB USB)

容量： 例) 2.94GB/3.72(空き / 合計)

ファイルバックアップ

ログバックアップ

バックアップ設定

システムアップグレード

(3) バックアップ設定

①デバイス ID に USB デバイスが認識され、USB メモリの容量が表示されている事を確認してください。

※表示されない時は一度バックアップ画面を閉じ、再度バックアップ画面を開いてください。

②バックアップするチャンネルを選択します。(D1 ~ NVR のチャンネル数、全選択から選べます。)

③記録ファイルの内、バックアップしたいイベントのファイルを選択します。

※イベント設定、録画スケジュールにてイベントの録画設定を行っていない場合は、検索されません。

④-1 バックアップする映像の開始時間を設定します。

④-2 バックアップする映像の終了時間を設定します。

※バックアップは、USB メモリの容量が十分な場合でも 1 バックアップ 1 時間までを推奨します。

長時間のバックアップはレコーダーの動作を不安定にする場合があります。

⑤ファイル形式は「DAV」を選択します。

※再生ソフト「SmartPlayer」は、バックアップ時に USB メモリにインストールされます。HP からダウンロードも可能です。

⑥設定が完了したら「検索」を左クリックします。

バックアップの残容量

バックアップ			
デバイス ID	sdb1(USB USB)	①	フォーマット 例) 2.94GB/3.72(空き / 合計)
パス			参照
録画チャンネル	D1	②	
タイプ	全	③	メインストリーム
開始時間	2020.02.29 00:00:00	④-1	終了時間 2020.02.29 23:59:59 ④-2
ファイル形式	DAV	⑤	⑥ 検索 消去

5. 録画データバックアップ

(4) バックアップファイル指定～実行

①検索が完了すると検索条件に一致したデータが表示され、必要な容量及び残容量が自動的に計算されます。

バックアップ対象のデータは、☒がチャンネルの前に付いています。不要なファイルは✓を外してください。

②「バックアップ」を左クリックすると処理が開始され、プログレスバーと残り時間が表示されます。

※USB デバイスに十分な容量がないと「十分なバックアップ領域がありません。」と表示されます。「OK」を左クリックして、バックアップファイルを選択しなおしてください。

※注意※

「ワンキーバックアップ」をクリックした場合、☒がなくても表示データを容量があればバックアップを開始します。

検索数

16

	<input checked="" type="checkbox"/> チャンネル	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ (KB)	再生
1	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2020.02.29 00:00:00	2020.02.29 01:00:00	1837872	
2	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2020.02.29 01:00:00	2020.02.29 02:00:00	1833856	
3	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2020.02.29 02:00:00	2020.02.29 03:00:00	1832448	
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

バックアップに必要な容量

→ 28.03GB(必要容量)

ワンキーバックアップ

バックアップ

残り時間 00:26:11

(5) バックアップ終了

バックアップが完了すると USB メモリ内のファイルが表示されます。「OK」を左クリックします。

右クリックでバックアップ画面を閉じて、USB デバイスを抜いてください。

ブラウザ

デバイス ID

sdb1(USB USB)

更新

フォーマット

容量

3.72GB

空き容量

212.71MB

アドレス

/

名前	サイズ	タイプ	削除
System Volume Information		フォルダー	
<input type="checkbox"/> SmartPlayer.exe	2.20MB	ファイル	
<input type="checkbox"/> NVR_ch1_main_2020022900000000_20200229010000.dav	1.75GB	ファイル	
⋮	⋮	⋮	⋮

新しいフォルダ

OK

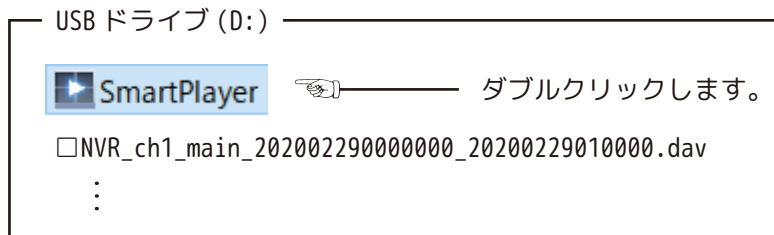
戻る

6. バックアップデータの再生

(1) バックアップデータの入った USB デバイスをパソコンに接続します。

※起動時にメッセージが表示された場合は、キャンセルで閉じてください。

(2) USB メモリ内の SmartPlayerLite を起動します。



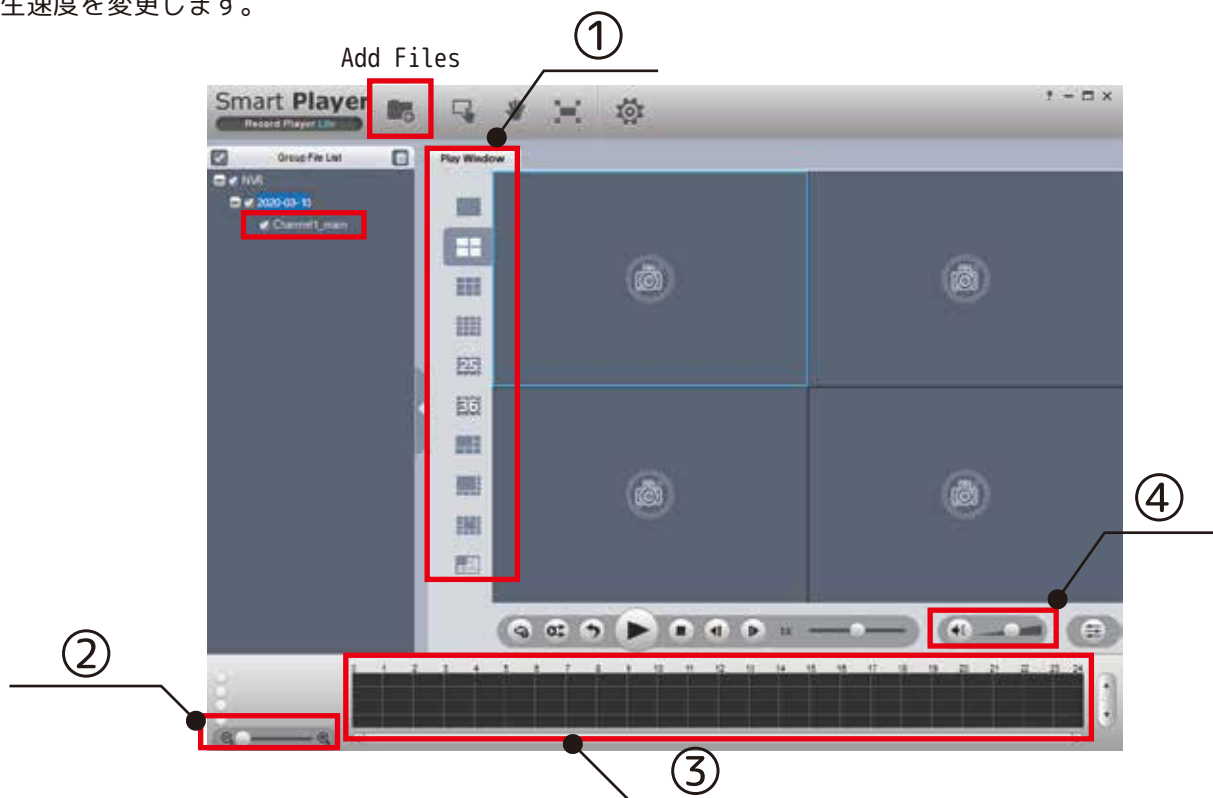
(3) 「Add Files」を左クリックしてデータを選択するか、左ペインに表示されたデータをダブルクリックします。再生が始まります。

①「Play Window」を左クリックすると分割表示を変更できます。

②バーをドラッグすると時間表示が変更されます。 ※ ⊖: 5 分単位 / ⊕: 24 時間表示

③色のついた時間ゲージを左クリックすると、左クリックした時間に再生を変更できます。

④再生速度を変更します。




7. ログアウト

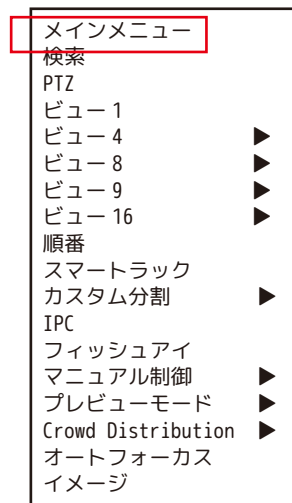
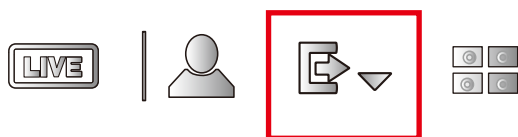
[図 1]

(1) ログアウトをします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックします。

②画面右上の  アイコンを左クリックします。(下図参照)



※NVR によって表示項目に違いがあります。

③クリックすると下記メニューが表示されます。

- ・ ログアウト：現在ログイン中のユーザーからログアウトします。
- ・ 再起動：本機が再起動します。
- ・ シャットダウン：本機の電源を停止します。背面の電源プラグを抜いてください。

※シャットダウン、再起動は、アイコン左クリックの直後に実行されます。

※10 分以上操作が無い場合は、自動でログアウトします。

ただし「メインメニュー」→「システム管理」→「基本設定」→「一般設定」の「自動ログアウト」より時間を変更できます。(0 にするとログアウトしませんが、再起動等では必要になります。)

8. 時刻修正

(1) 時刻修正をします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。メインメニューを左クリックします。

②下段のメニューから  システム管理 を左クリックします。

(2) 日付メニューの表示

①「基本設定」を左クリックします。

②「日付時刻」を左クリックします。

(3) 時刻修正

①修正が必要な入力欄にマウスポインタを当て左クリックし、修正します。


②システムゾーンが「(UTC+09:00)」である事を確認し、「保存」を左クリックします。


③「適用」を左クリックして「戻る」を左クリックして画面を閉じます。

パスワード再設定方法 1/3

①システムログイン画面の「パスワード」右横  をクリックします。

システムログイン

ユーザー名 

パスワード 

②パスワードリセット画面が表示されます。

QR コードが読み込めるデバイス（スマートフォン等）で送受信できるメールアドレスを入力します。
「次ステップ」をクリックします。


パスワードリセット

リセットタイプ ▼

Email (パスワードリセット)

③同意できる場合は「保存」をクリックします。

パスワードリセット

 パスワードリセットを行う為に、電子メールアドレス・MAC アドレス・シリアル番号の収集が必要です。
収集された情報はデバイスの有効性の検証、セキュリティコード送信の目的でのみ使用されます。操作を続行しますか？

support_gpwd@htmicrochip.com 宛にメールを作成します。

④スマートフォン等で QR コードを読み込みます。

パスワードリセット

リセットタイプ ▼

SN



注意（管理者のみ）：
QR スキャンの結果を
support_gpwd@htmicrochip.com に送ってください。
セキュリティコードは xxxxx@gmail.com（例）に送信されます。
セキュリティコードを入力

パスワード再設定方法 2/3

- ⑤読み込んだデータを全てコピーし、メールの文章欄にペーストし、
「support_gpwd@htmicrochip.com」へ送信します。（件名は不要です。）

送信

差出人：xxxxx@gmail.com(例)

宛先：support_gpwd@htmicrochip.com

件名：件名なし

イメージです mnopqrstuvwxyz/
syabcdsetghijklmnopqrstuvwxyz/
kxabcdetghijklmnopqrstuvwxyz/
ntanocdefghijklmnopqrstuvwxyz/
sdabcsdefghijklmnopqrstuvwxyz/
※重要なデータです。
宛先等間違えの無いようお願いいたします。
syabcdetghijklmnopqrstuvwxyz/
kxabcdetghijklmnopqrstuvwxyz==

ここにペーストします。

- ⑥送信するとしばらくして（数十分かかる場合もあります。）「support_gpwd@htmicrochip.com より」2 通メールが届きます。1 通目の「Password reset」のコードをメモします。（赤枠部分）

Password reset

Dear valued customer,
The security code for you device (SN 000000) is *****.
The code is valid for only 24 hours. PLEASE KEEP IT
CONFIDENTIAL. Contact your local retailer or service
engineer for help if there is any problem. Thank you for
your support.
This email and any information transmitted with it are
confidential and intended solely for the use of the
individual or entity to whom they are addressed. If you
have received this email in error, please delete it from
your system. This is a post-only email address that is not
monitored for replies.

pw

Dear valued customer,
Your password reset is well received. The password reset
authorization will be sent to x***@gmail.com (例) , please
proceed according to the enclosed instructions.
You may contact your local reseller or service contact for
further help if there are any further questions. Thank you
for your support.
This email was sent from a notification-only address that
cannot accept incoming email. Please do not reply to this
message.

- ⑦メモしたコードを「セキュリティコードを入力」の空欄に入力し、「次ステップ」をクリックします。

パスワードリセット

リセットタイプ Email ▼

SN

QR コード

注意（管理者のみ）：
QR スキャンの結果を
support_gpwd@htmicrochip.com に送ってください。

セキュリティコードは xxxxx@gmail.com（例）に送信されます。

セキュリティコードを入力 *****

次ステップ

キャンセル

パスワード再設定方法 3/3

⑧新パスワードを入力します。

パスワード確認欄に、もう一度同じパスワードを入力します。「保存」をクリックします。

「操作に成功しました！」と表示されたら「はい」をクリックします。

パスワードリセット

(admin) のパスワードをリセット

新パスワード

文字 / 数字 / 記号を含む 8 ～ 32 桁の文字で文字列には最低 2 種類を含めてください。

パスワード確認

→

メッセージ

操作に成功しました。

⑨カメラを NVR と同期します。カメラが接続されている場合は、必ず「はい」を選択してください。

万一「いいえ」を選択して、カメラが映らなくなった場合は、ご購入店にご相談ください。

メッセージ

パスワードをデフォルトプロトコルで接続済のデバイスと同期しますか？

⑩同期成功です。「終了」をクリックします。


同期情報


終了

1	チャンネル	IP アドレス	結果
1	D1	10.1.1.65	パスワード成功
⋮	⋮	⋮	⋮

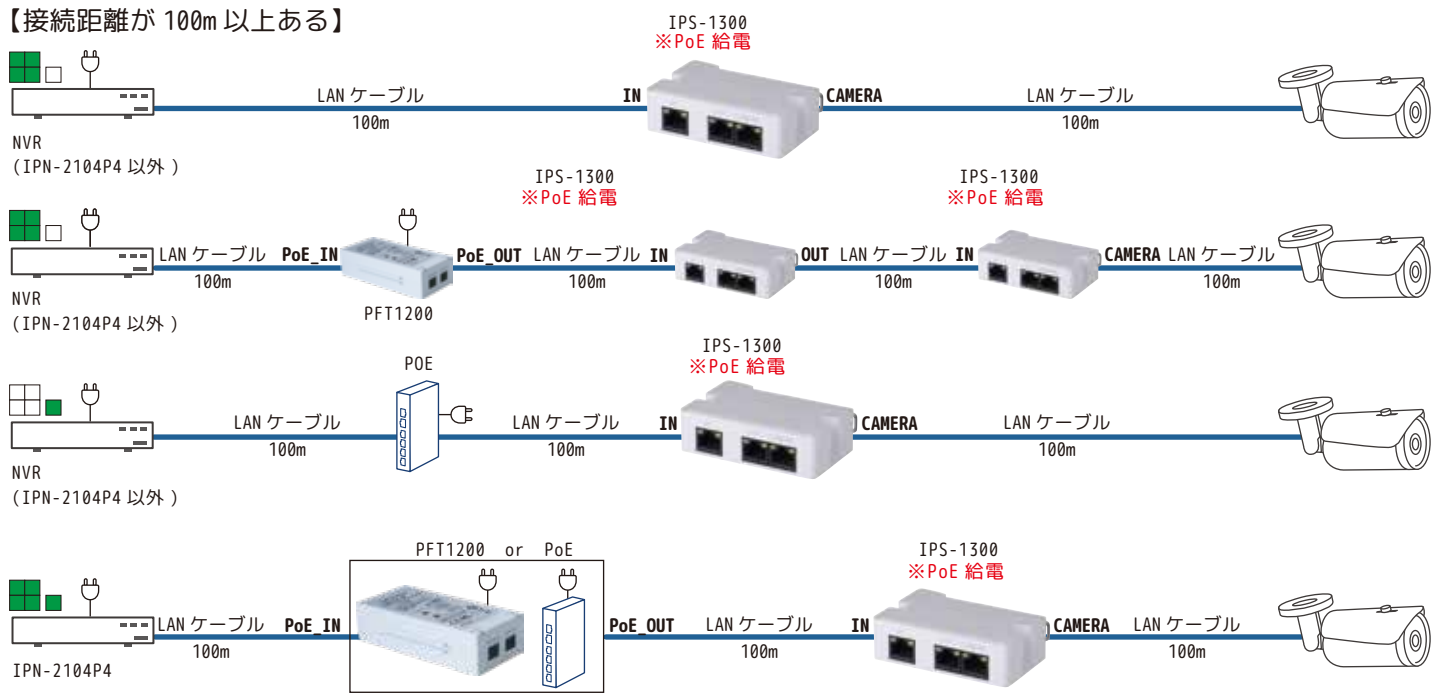
⑪パスワード (⑧で設定したパスワード) を入力して、ログインします。

システムログイン

ユーザー名 

パスワード 

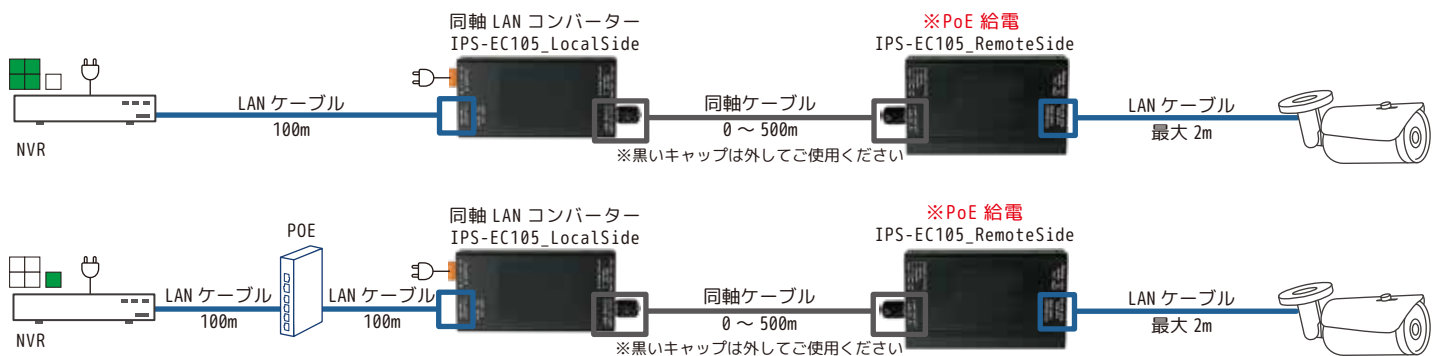
【接続距離が 100m 以上ある】



※スイッチへの接続はできません。

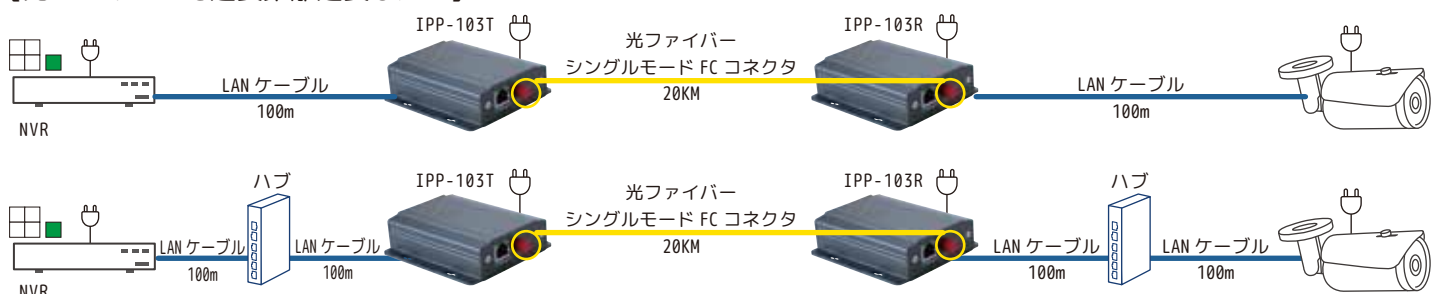
【同軸ケーブルで延長したい】

※仕様書の有効距離数をご確認ください。カメラによっては電力が足りない場合もあります。

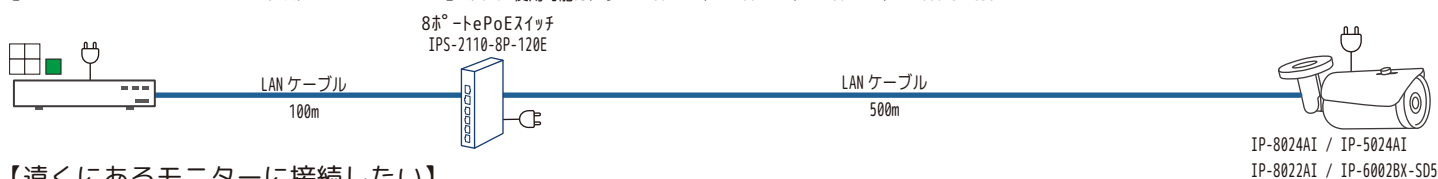


※同軸の長さ (m 数) やカメラの種類によっては、カメラの電源が別途必要な場合があります。

【光ファイバーで超長距離延長したい】



【LAN ケーブルで超長距離延長したい】 ※ePoE 使用可能カメラ : IP-8024AI / IP-5024AI / IP-8022AI / IP-6002BX-SD5



【遠くにあるモニターに接続したい】

